

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 2 月 5 日 (2015.2.5)

【公表番号】特表 2014-500302 (P2014-500302A)

【公表日】平成 26 年 1 月 9 日 (2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2014-001

【出願番号】特願 2013-545520 (P2013-545520)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/10 (2006.01)

A 6 1 K 39/295 (2006.01)

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/10

A 6 1 K 39/295

A 6 1 K 39/00 H

A 6 1 K 39/39

A 6 1 P 31/04

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 12 月 12 日 (2014.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

生 a r o 変異 B . b r o n c h i s e p t i c a 株および芳香族栄養補給物を含む、B o r d e t e l b r o n c h i s e p t i c a (B . b r o n c h i s e p t i c a) 感染に起因する臨床疾患から動物を保護するためのワクチンであって、ここでワクチンが全身投与に適している前記ワクチン。

【請求項 2】

芳香族栄養補給物がチロシン、トリプトファンおよびフェニルアラニンを含む請求項 1 のワクチン。

【請求項 3】

芳香族栄養補給物がパラアミノ安息香酸をさらに含む請求項 2 のワクチン。

【請求項 4】

芳香族栄養補給物が 2 , 3 ジヒドロキシ安息香酸をさらに含む請求項 3 のワクチン。

【請求項 5】

生 a r o 変異 B . b r o n c h i s e p t i c a 株が生 a r o A 変異 B . b r o n c h i s e p t i c a 株である請求項 1 のワクチン。

【請求項 6】

アジュバントをさらに含む請求項 5 のワクチン。

【請求項 7】

アジュバントがアルミニウム塩を含む請求項 6 のワクチン。

【請求項 8】

アルミニウム塩がリン酸アルミニウム、硫酸アルミニウムカリウムおよび水酸化アルミ

ニウムから成る群より選択される請求項 7 のワクチン。

【請求項 9】

イヌインフルエンザウイルス抗原、イヌパラインフルエンザウイルス抗原、またはイヌインフルエンザウイルス抗原およびイヌパラインフルエンザウイルス抗原の双方をさらに含む請求項 8 のワクチン。

【請求項 10】

芳香族栄養補給物がチロシン、トリプトファンおよびフェニルアラニンを含む請求項 9 のワクチン。

【請求項 11】

芳香族栄養補給物がパラアミノ安息香酸および 2, 3 ジヒドロキシ安息香酸をさらに含む請求項 10 のワクチン。

【請求項 12】

イヌインフルエンザウイルス抗原、イヌパラインフルエンザウイルス抗原、またはイヌインフルエンザウイルス抗原およびイヌパラインフルエンザウイルス抗原の双方を含む請求項 5 のワクチン。

【請求項 13】

イヌインフルエンザウイルス抗原が不活化イヌインフルエンザウイルスおよびイヌパラインフルエンザウイルス抗原が改変型生イヌパラインフルエンザウイルスである請求項 12 のワクチン。

【請求項 14】

生 *a r o A* 変異 *B . b r o n c h i s e p t i c a* 株および改変型生イヌパラインフルエンザウイルスが凍結乾燥球体中にありおよび不活化イヌインフルエンザウイルスが希釈剤中にある請求項 13 のワクチン。

【請求項 15】

生 *a r o* 変異 *B . b r o n c i s e p t i c a* 株およびアジュバントを含む、*B o r d e t e l l a b r o n c h i s e p t i c a* (*B . b r o n c h i s e p t i c a*) 感染に起因する臨床疾患から動物を保護するためのワクチンであって；ここでワクチンが全身投与に適しており；およびアジュバントがアルミニウム塩を含む前記ワクチン。

【請求項 16】

アルミニウム塩がリン酸アルミニウム、硫酸アルミニウムカリウムおよび水酸化アルミニウムから成る群より選択される請求項 15 のワクチン。

【請求項 17】

イヌインフルエンザウイルス H 3 赤血球凝集素タンパク質をコードする核酸またはその抗原性フラグメントを含む生 *a r o* 変異 *B o r d e t e l l a b r o n c h i s e p t i c a* (*B . b r o n c h i s e p t i c a*) 株を含む多価ワクチンであって；ここで前記核酸が操作可能にプロモーターに連結されており；およびそれによって前記生 *a r o* 変異 *B . b r o n c h i s e p t i c a* 株がイヌインフルエンザウイルス H 3 赤血球凝集素またはその抗原性フラグメントを発現することができる前記の多価ワクチン。

【請求項 18】

ワクチンが芳香族栄養補給物を含む請求項 17 の多価ワクチン。

【請求項 19】

請求項 11 のワクチンを イヌ に全身的に投与することを含む、*B . b r o n c h i s e p t i c a* 感染に起因する臨床疾患からのイヌの保護における救援方法。

【請求項 20】

請求項 1 のワクチンを 非ヒト動物 に全身的に投与することを含む、*B . b r o n c h i s e p t i c a* 感染に起因する臨床疾患からの 非ヒト動物 の保護における救援方法。